



2019年3月19日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

大阪府との「高齢者にやさしい地域づくり推進協定」の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）と損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命」）は、大阪府（知事：松井 一郎、以下「大阪府」）と『大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定』を締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

（1）損保ジャパン日本興亜及び損保ジャパン日本興亜ひまわり生命が所属する、SOMPOホールディングスは、グループの経営理念として「お客さまの安心・安全・健康に資するサービスをご提供し、社会に貢献する」ことを掲げております。

この経営理念実現に向け、認知症に関する社会的課題に注目し、「認知症にならない・なくてもその人らしく生きられる社会」を目指す「SOMPO認知症サポートプログラム」を開始しました。

（2）両社は今般、上記取組みの一環として、大阪府が取り組む「高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくり」の実現に貢献するため、大阪府に協定を提案し、このたび協定を締結しました。

2. 協定の主な内容

大阪府、損保ジャパン日本興亜、損保ジャパン日本興亜ひまわり生命は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくり実現のため、本協定に賛同する両社の代理店の協力も得ながら、行方不明高齢者等の早期発見・保護や認知症に対する正しい知識の普及・啓発等を連携・協力して取り組みます。

- （1）認知症等による行方不明高齢者等の早期発見・保護
 - ・市町村の「SOS見守りネットワーク」への参画
- （2）認知症に対する正しい知識の普及・啓発等
 - ・認知症サポーター養成講座の受講
 - ・認知症に関する支援等のリーフレット等の配布への協力
- （3）地域活動支援等
 - ・市町村の高齢者施策や地域活動支援への協力

3. 今後について

損保ジャパン日本興亜と損保ジャパン日本興亜ひまわり生命は、今後も「お客さまの安心・安全・健康」に貢献する商品・サービスを通じ、社会に貢献していきます。

以上